



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151

聖路加国際病院 リハビリテーション科 安東 彩実

【研究責任者】

聖路加国際病院 リハビリテーション科 安東 彩実

当院にて脳血管疾患で入院された患者さんを対象とした

脳機能検査時期に関する研究

1.研究の対象

2024年4月～2024年12月に当院に脳血管疾患（脳出血・脳梗塞・頭部外傷・くも膜下出血など）で入院された75歳以下の方のうち、高次脳機能検査を受けられた方

2.研究の目的・方法

患者さんやそのご家族は、当院入院中に医師をはじめとする医療スタッフより高次脳機能障害について初めて説明を受けられる場合が多いです。しかし、ご本人やご家族は突然の事故や疾患の発症直後であり、そのような状況で言語聴覚士は、高次脳機能検査を用いて評価し、ご本人やご家族に対して障害について説明を行います。今回、数ある高次脳機能検査の中から、患者さんに対して、何の検査をいつ行ったかを調査することで、診療内容を見直したり、今後の新人指導につなげることを目的としています。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2025年12月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2025年1月27日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号 年齢 性別 疾患名 検査実施日 実施検査内容 転帰先等